

わたらし 店報

'94
12

平成6年

発行／度会町役場(〒516-21 三重県度会郡度会町棚橋1453-2 ☎05966-2-1111) 編集／企画課 印刷／文化印刷有限会社

No. 353



上段右から3番が水井さん

郷愁

鈴鹿市の水井信三さん（牧戸出身）が、母校で自らも教壇に立ったことのある内城田小学校へ「上久具の渡し」を描いた、五十号の油絵を寄贈されました。

「郷愁」と名付けられ、国民文化祭美術展で入選したこの力作は、傘寿を迎えた今年五月、半世紀ぶりに大好きな絵筆をとられ、約三ヶ月かかつて完成された作品です。

去る十一月十日行なわれた贈呈式には、尋常高等小学校時代の教え子二十名余りが出席。水井さんが大西校長へ直接手渡し、学校からは感謝状が贈られました。

*関連記事五頁に掲載

町のうごき

平成6.10.31現在

人口	男 4,459	計 9,242	出生 13	転入 12
	女 4,783	世帯数 2,251	死亡 3	転出 11



食生活で 健康作り

飽食の時代の中でも、生きる一ことに一番関係の深い“食”を通して、健康作りを広く浸透させ、生活習慣として定着させるために活動を続けているのが今回紹介する「度会町食生活改善推進協議会（食改協）」です。

本紙でも「シリーズ今夜の夕食」で紹介しているように、会員三十名がヘルシーで、バランスの良いメニューをと学習し研究を続けています。

この他、七十五歳以上の人暮らし老人への食事サービスや先日行なわれた福祉まつりでは「いもせんせり」をふるまうなど、地域の人たちとの交流も大切にしています。



山下良子さん
(大野木)

この活動は家族の健康管理に役立つし、わたし自身食事に敏感になりましたよ。

自分の住んでいる地域に一人暮らしの方がみえたら、夕食の一皿をあげてくださいというところから始まつた「愛の一皿運動」。今回は、町内の七十五歳以上の一人暮らしの方五十二名に、会員がそれぞれ材料を持ち寄って作つた炊き込みごはんを配りました。

あるご老人は、「予期しないときにはごちそうをいたぐるので、こんなありがたいことはない」と喜んでくれました。



村山和美さん
(田間)

男の人や、若い奥さんにも味つけにもっと関心を持ってもらいたいですね。



福井由紀子さん
(大野木)

人生の大先輩ばかりに囲まれて、勉強になるし楽しんでやっています。

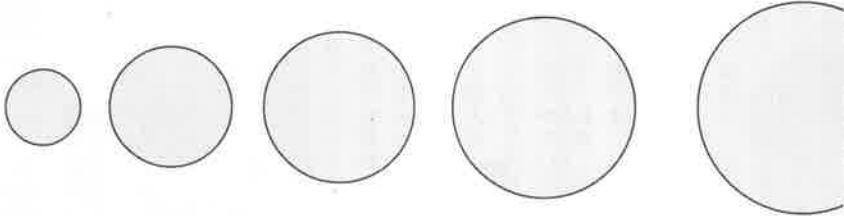
度会町食生活改善推進協議会（食改協）では、紹介したような健康に役立つ料理講習会を開催しています。その他たくさん地域交流なども含めて「家族の健康を守つていこう」という主旨のもとに運営を進めています。「食べる」と「作ること」の好きな方、また食改協に興味のある方は、是非一度参加してみてはいかがでしょうか。

▽申込先 役場福祉課まで。

食改協でいつしょに料理を作りませんか

愛の一皿運動と食事サービス……

愛の一皿運動



第20回度会郡・志摩郡身体障害者福祉大会

一生懸命！

和氣あいあいと
親睦を深めさわやかな汗



好天に恵まれた十月三十日、度会中学校体育館を会場に、第20回度会郡・志摩郡身体障害者福祉体育大会が開催されました。

この大会は、度会郡身体障害者福祉会、志摩郡身体障害者福祉会、度会町、度会町社会福祉協議会が主催となって開催されたもので、度会郡・志摩郡の身体障害者の残存能力の向上と体力の増進、自立への意欲や明るい生活の保持と親睦を深めることを目的としています。

会場では、大玉ころがしやパン食い競争などのオープニング競技のほか、六十メートル競争やハンドボール投げなどの個人競技にも自己の力を振りしぼり、一生懸命に頑張りました。選手のみなさんまたボランティアのみなさん本当にありがとうございました。



アトラクションには
マジックが



いちにのさんでジャンプ

略歴

水井信三氏

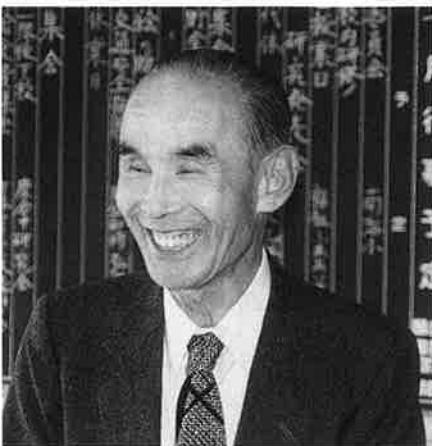
昭和四年内城田尋常高等小学校卒業。
昭和十一年三月三重師範学校本科一部（現・三重大教育学部）卒業。

昭和十一年四月から二年間川尋常高等小学校。昭和十三年四月から三年間内城田尋常高等小学校に勤務。

鈴鹿市内の小学校に勤務し病氣療養のため昭和五十一年に退職。

農業のかたわら鈴鹿市議を四期務め、今春、鈴鹿市立長太公民館長を退職され現在に至る。現住所は鈴鹿市長太町。

絵の謹呈に寄せて



利になつたという実感の中に、この川を渡し舟で越えた郷愁が無くなるということを耳にして、今年の三月十四日の朝、親しい人々の協力を得て上久具の渡し場に行き、写真撮影をすると共に最後の渡しを目に焼き付けました。

私も橋の開通と共に渡し舟がはじめたことを知らせた親戚から「記念に渡しと橋を描いてくれ」と電話があり早速描いて贈つたところ、大変な喜びで私もほつとしました。

この安堵と喜びが、同じ構図の絵を母校に寄贈したらどうだろうかと思わせました。五十年の空白をおいて自信はまったくなかつたのですが、思いついたが最後、早速五十号のキャンバスに描きはじめ、八月中旬にはどうにかまとめることができまし

ては、思いふける昨今、「ふるさとは遠きにありて思うもの」との言葉のとおりに、望郷の念がいつも私の心中に位づれづれに幼少のころを思い出しています。

たままで今年の誕生月の五月から、五十年ぶりに油絵を描き



感謝状を受ける水井さん

橋新た
渡し舟にて
初音きく
信三

たまたま今年は、世界祝祭博・第九回国民文化祭が本県で開催された記念すべき年であったことが幸いしてか、写真家の知人から再三進められ出展した国民文化祭で、入選することができ

た。たまたま今年は、世界祝祭博・第九回国民文化祭が本県で開催された記念すべき年であったことが幸いしてか、写真家の知人から再三進められ出展した国民文化祭で、入選することができ

た。この度、この絵を母校の小学校へ謹呈できることは、何たる幸せ者であろうと、胸を踊らせていました。八十歳をすぎて一層その感を深く覚えます。

「久具の渡し」は、九十年間多くの人々に利用され、人それぞれの思い出を秘めています。

久具都比売橋の開通は、大便

母子福祉に活躍

松本貞子さん（棚橋）



去る十月九日四日市市文化会館で開催された、三重県母子寡婦福祉大会で松本貞子さん（棚橋）が表彰されました。これは、長年にわたり郡及び町母子福祉会長として福祉会発展向上のために活躍されたことなどが認められたものです。

おめでとうございました。

去る十一月二日大宮町で開催された南勢志摩福祉大会で、度会町社会福祉協議会の津村恵子さんが表彰を受けました。これは、長年にわたりホームヘルパーとして、地域福祉の向上に貢献されたことが認められたものです。

地域福祉に貢献

津村恵子さん（平生）



たまたま今年は、世界祝祭博・第九回国民文化祭が本県で開催された記念すべき年であったことが幸いしてか、写真家の知人から再三進められ出展した国民文化祭で、入選することができた。

終りに母校内城田小学校の弥栄と、校長先生はじめ諸先生方、二十一世紀を担う児童の皆さんのご健勝とご多幸を祈つて止みません。

芸能発表や作品展に

延べ3,500名

第14回町民文化祭



熱唱

今年で十四回目を迎えた秋の大イベント「町民文化祭」は、十一月五日・六日の両日、町民体育館を主会場として開催されました。

主会場では、児童・生徒の作品展や書道・絵画・陶芸・盆栽など数多くの芸術作品が展示され、観客を魅了した。そのほか、血圧測定や健康相談なども行なわれた。健康コーナーなども人気を呼んでいました。

また一日目の五日には、度会中学校体育館を会場に芸能発表会が行なわれ、訪れた人たちは、舞踊やダンス、歌謡や琴の発表会を楽しみました。

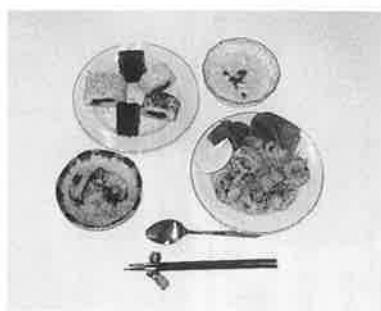
六日には、講師にエッセイストの海老名香葉子さんを迎える（中部電力後援）落語家の妻として歩んできた足跡と、あつたかい海老名家のお話をユーモアを交えながら、熱弁いただき文化の秋を満喫した、楽しい二日間となりました。

*ご飯
芽ひじき
万能ねぎ
しょう油

大さじ1
40 g
4 g
600 g

(材料4人分)

◆ライスボール



*こしよう

少量

2個

*卵

40 g

40 g

小麦粉

1株

4切れ

*溶けるチーズ

適宜

大さじ1

油

4切れ

サラダ菜

1株

レモン

1株

かつお節

①芽ひじきはもどして水煮し、水気を切る。ネギは薄い小口切りにする。

②ご飯、①、*を混ぜ合わせ1人6個等分して固く丸めフライパンで転がして焼く。

③④にサラダ菜、レモンを添え

る。（好みによりトマトケチャップ、ソースを添える。）

シリーズ今夜の夕食

元気で長生き ごはんを食べよう

度会町食生活改善推進協議会

意外と知りていませんが、ごはんにはタンパク質がたくさん含まれています。

その昔、ごはんは日本人の重要なタンパク質源でした。ごはんに足りないリジンは、大豆のタンパク質が補うので、ごはんに味噌汁という絶妙の組み合わせが生まれたのでしょう。

タンパク質は、血や肉、細胞を形成し体の基本を作る大切な栄養素。特に成長期のお子さんにはたくさん取り入れてあげたいものです。

そこで今回はごはんをおいしく食べる料理の紹介です。

浜岡原子力発電所を 視察・見学

区長会・婦人会など61名



模型の説明を熱心に聞き入る参加者

昭和六十一年以来、国の助成を受けて実施している「原子力発電施設の視察・見学会」が、今年も十月二日～三日の両日、区長会、婦人会の皆さんにご協力をいただき中部電力・浜岡発電所を訪問しました。

この視察・見学会は、南島町・紀勢町にまたがる芦浜地区への原力発電所立地計画に関して、立地予定地とされる両町とその周辺地である度会町、宮川村、紀伊長島町、大内山村、大宮町、南勢町を対象に交付される「広報・安全等対策交付金」を受け実施しているものであります。

今年も町長・助役等町からの随行者を含み区長会三十二名、婦人会二十九名、計六十一名による合同研修会となりました。

◆車内研修

バス車内で、日本及び世界のエネルギー事情、原子力発電所立地状況、日常生活と放射能省エネ・酸性雨・温暖化等について研修

◆中部電力浜岡原子力発電所

原子力発電のしくみ

図解パネルにより「沸騰水型原子力発電」のしくみについて受講

◆原子炉、発電機の構造

原寸大原子炉及びミニチュア発電機の模型により、ウラン燃料の核分裂による蒸気の発生からタービン発電に至る一連の過程を見学



◆質問

なぜ遠隔地に立地を求めるのか、安全な施設ならもつと消費地の近くに建設されても良いのではないか。

◆アンケートから

浜岡への立地は四号機までと聞いていた、五号機の建設申込に至った経緯は、

既存発電所の安全運転が何よりの安全運転が何よりの安全性の証明となる。

電力需要を考えると建設すべき。

◆研修終了者（敬称略）

山根勝次（田口）
細谷栄助（麻加江）
西一郎（平生）
西田建次（牧戸）
大北友夫（棚橋）
東出建吾（大野木）
坂口成和（葛原）
鳴川哲哉（川口）
奥本竹夫（小川）
大釋貞三（脇出）

この講習は、高齢運転者の事故が多発傾向にあるために、地域で交通安全を推進できる方を養成し事故防止に努めようとしたものです。

去る十一月七日三重県などが主催する、平成六年度高齢者の自動車学校で開催され、次の方々が参加し、運転講習を受講されました。

**安全運転で
事故防止**

『運転講習会開催』

50年来の夢かなう

家族と共に永住帰国の北村純子さん

説明を聞く北村純子さん家族

徴兵された長男の勝一さんを除いた、家族九人が開拓団として満州へわたつたのが昭和二十年のこと。
終戦後、両親・四人の弟妹が他界され、勝一さんは無事帰国した二人の弟妹から、五女の純子さんは八人の実子のある中国人養父母に、養女として育てられていました。

純子さんは、以前に一時帰国した際、同じ三重県の別の女性の妹だと確認されたが、その後別人だと判明し、また勝一さんも、別の孤児を妹と認めたが、人違いであることが判明するなど兄妹が会うまでは、数奇な運命にほんろうされての再会でした。

再会までの道程

この日来庁したのは、北村勝一さんと純子さん、それに夫の劉鳳岐さん（五十五歳）と三男の劉洪軒さん（十六歳）の家族三人。住民登録や保険加入手続きのあと、大野町長との懇談会や、県の援護恩給係から自立支援に対する相談などが行なわれました。

純子さんは、「本当の肉親にあえてうれしい。日本に帰れて幸せです」と話し、また、「今の心境は」と聞かれ、「親戚の暖かい心使いと役所の方々の歓迎に感謝しています。日本の言葉や生活に、早く慣れるよう一生懸命頑張ります」と話していました。

中国残留孤児として昨年十月に一時帰国し、血液鑑定の結果、北村勝一さん（麻加江）の妹と判明した純子さん（中国名：孫淑芝さん五十四歳）は、十一月十五日帰国し二十一日永住帰国の初手続きのため、役場を訪ねました。

この日来庁したのは、北村勝一さんと純子さん、それに夫の劉鳳岐さん（五十五歳）と三男の劉洪軒さん（十六歳）の家族三人。住民登録や保険加入手続きのあと、大野町長との懇談会や、県の援護恩給係から自立支援に対する相談などが行なわれました。

純子さんは、「本当の肉親にあえてうれしい。日本に帰れて幸せです」と話し、また、「今の心境は」と聞かれ、「親戚の暖かい心使いと役所の方々の歓迎に感謝しています。日本の言葉や生活に、早く慣れるよう一生懸命頑張ります」と話していました。



福祉ふれあいまつり 福祉交流

去る十一月三日、度会町地域福祉センターで第十回福祉の集い「平成六年度度会町福祉ふれ

あいまつり」が開催されました。住民の交流を深め、福祉やボランティア活動への理解と参加を呼び掛けることを目的として、福祉まつり実行委員会、度会町社会福祉協議会などの主催により行なわれているものです。カラオケ大会やバザー、輪投げなどレクリエーションのほか、小中高生の福祉体験感想文の発表や、ボランティアグループの演芸の披露、手作り楽器の演奏などが会場を沸かせました。

駐車場では、フリーマーケット、青空市、丸太切り競争や子供用自転車で同センターの周りを周回する一時間自転車耐久レースなども行なわれ、訪れた家族連れやお年寄りは楽しい一時を過ごしました。

去る十一月二十一日。町民体育大会の収益金の一部三万一千二百三十一円を、町の福祉活動にお役立てくださいと、度会町商工会青年部・婦人部の皆さんから社会福祉協議会宛に寄付していただきました。

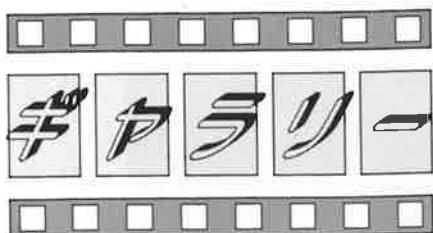
ありがとうございました。

善

福社活動に

役立てて





税の大切さ訴え

ララパークで税金展

税を知る週間の一環として、十一月十二日・十三日の両日ジャスコララパーク店で、伊勢税務連絡協議会主催の“税金展”が開催されました。

税の役割などのパネル展示や質問コーナー・税の作品展示などが行なわれた会場では、町からもわらい茶のPRを兼ねて、グリーンレディやマスコットキャラクターのチャオ＆チャコも登場し、税の大切さを訴えていました。



演芸大会で楽しい一時

老人クラブ大会

第二十九回を迎えた、度会町老人クラブ連合大会が、同クラブ主催により、十一月十五日度会町民体育館を会場に行なわれました。

「幸せな暮しを求めて」といった講演会や演芸大会などが行なわれ、参加した会員は楽しい一時を過ごしました。

社会教育功労者表彰を受賞

馬瀬守さん



去る十一月二十日小俣町で開催された、第三十六回「度会郡社会教育振興大会」で、鮎川の馬瀬守さんが社会教育功労者表彰を受賞されました。

中央公民館で開設されている歌謡教室の講師として活躍されるとともに、町民文化祭をはじめ、町内各行事の運営に尽力されたことが認められたものです。

おめでとうございました。



発破で崩れる

旧中川大橋

去る十月二十七日、中川大橋付近では旧橋の発破撤去があるというので、一目見ようと通りがかりの人まで交えて、百人余りが集まりました。

ドドーンと発破が大地を震わせたかと思うと、中川大橋旧橋がゆっくりと崩れ落ちていきます。見ていた人々は「おおー」と溜息にも似た歓声とともに別れを告げました。

すわやかスマイル

smile

中野澄子さん（南中村）

三重



やり投げが今は恋人!!

わかしゃち国体出場の中野さん

わかしゃち国体のやり投げで南中村の中野澄子さん（津商業高等学校三年）が、三重県代表として出場しました。

惜しくも国体では、本来の力を出し切れず予選通過できなかったものの、東海大会で優勝。夏に富山県で行なわれた全国高等学校陸上競技対抗選手権大会では、四位に入賞するなど、非凡な才能を発揮しています。

中学校時代は、ソフトボールで一番バッターとして全国大会に出場し、進められ参加したジュニアオリンピックのボール投げで優勝していました。その大会を見ていた、津商業陸上部の山本先生に見初められ、現在に至っています。

やり投げの魅力は…やり投げはバネとスピードが大切。記録が伸びているときは楽しいですよ。

抱負は…まずインターナショナル優勝かな。

今後は…東京女子体育大学でやり投げを続けます。

趣味は…友達と遊んだりショッピングするのが好き。あと寝ることが好きかな。

S51. 9. 5生 18歳
中野澄子DATA 津商業高等学校3年生
自己ベスト46.76m

自分の歯で
健康をかみしめよう

保健婦だより

No.3

先日行なわれた三歳児健診の中での歯科検診では、虫歯ゼロの子供が数年前に比べて増えています。反面十本以上の虫歯がある子供も数人いたように思います。虫歯は他の内臓疾患に比べ、命取りになることはめったにならないせいか、軽く考えられがちです。

しかし丈夫な歯で『しっかりと食事をする』ことが健康を守る基本となります。

言うまでもなく、虫歯を防ぐには、①就寝前にしっかりと歯みがくこと②日常の食生活に気をつけること、の二点です。どちらかが欠けていても虫歯はできます。

今日のように平均寿命が伸びても、虫歯が原因で身体機能が衰えてしまっては、健康で楽しむ老後は確保できません。

八〇二〇運動とは、八十歳になつても自分の歯を少なくとも二十本以上残しておこうといふのです。お子様には幼児期から歯みがき習慣をしつかり身につけてあげてください。



勇壮な剣士たちが 熱戦をくりひろげる

町民剣道大会

剣道爱好者のみなさんが、対抗試合を通じて親睦と技術の向上をめざし熱戦を繰り広げる「第二十回度会町町民剣道大会」が、去る十一月二十日町民体育馆において開催されました。張り詰めた緊張感の中、竹刀の音が小気味よく響いていました。

◆小学生個人戦（低学年の部）	
★優勝	浦田大輔
準優勝	小川郷A
三位	一之瀬A
三位	一之瀬B
三位	一之瀬C

◆中学生個人戦（男子の部）	
★優勝	浦田大輔
準優勝	森田哲司
三位	杉本隆志
三位	太田奈里子

◆中学生個人戦（女子の部）	
★優勝	中西博己
準優勝	門野靖彦
三位	門野文啓
三位	太田政伸

◆小学生個人戦（高学年の部）	
★優勝	西村美紀
準優勝	西村美紀
三位	米田優子
三位	中村亜理沙

田畑和紀 油家慎弥 神森基匡
西田佳史 奥田拓弥 亀田剛士
奥田剛士 西岡直樹 久保裕紀
西田佳史 奥田拓弥 亀田剛士
西岡直樹 久保裕紀

Information

国民年金保険料は所得から控除

おしゃらせ

扶養親族等

申告書は

期限までに！

の方です。

このようの方には、毎年十一

月中旬に社会保険業務センター

から「扶養親族等申告書」(ハ

ガキ)が送られてきますので、

期限までに提出してください。

老齢基礎年金・老齢厚生年金などの年金は、税法上は雑所得とみなされ所得税が課税されています。

源泉徴収の対象者は、年金額一七五万円(受給者が六十五歳未満の場合は一〇〇万円)以上

申告書の提出を忘ると、翌年支払われる年金から七・五%の所得税が一律で差し引かれます。

また、過去の未納の期間や保険料免除期間をさかのぼって納めた場合も、その保険料は控除になります。

給与所得の方は、「年末調整」の際に自営業の方は、「確定申告」の際に、忘れずに手続きを

控除の対象となるのは、平成六年中に本人が支払った保険料はもちろんのこと、家族の分として支払った保険料もその対象となります。

なお障害年金、遺族年金については、課税対象とはなりませんので提出の必要はありません。

控除対象となる保険料(平成6年)

定額保険料	月額	1月～3月 4月～12月	10,500円 11,100円
付加保険料	月額	1月～12月	400円
前納保険料 未納保険料 追納保険料			それぞれ支払った 金額全てが控除の 対象となります。

大学教育の機会を提供することを目的とし、ビデオテープ、オーディオテープとテキストで、経済学など約三百課目です。一課目からでも学べます。

▽受付 六年十二月十五日(木)
▽締切 七年二月十五日(水)
▽授業開始 四月二日(日)
▽入学資格 十八歳以上で入学試験はありません。

* 費用は次のとおりです。
選科履修生 一年二学期在学

科目履修生 半年一学期在学
入学料 六千円

受講料 一科目二単位八千円
「問い合わせ先」

放送大学三重地域学習センター
〒五一四 津市一身田上津部田

一二一三四番地 三重県総合文化センター内
化センター内

放送大学では、社会人に広く
三重県総合文化センター内、
放送大学三重地域学習センター
が、平成六年十月開講しました。
放送大学では、社会人に広く
三一一一七〇まで。

放送大学 学生募集

☆学びたいそれが

入学資格です☆

三重県総合文化センター内、
放送大学三重地域学習センター
が、平成六年十月開講しました。

放送大学では、社会人に広く
三重県総合文化センター内、
放送大学三重地域学習センター
が、平成六年十月開講しました。
放送大学では、社会人に広く
三一一一七〇まで。

広報文芸

茶の実句会抄

野田翠楊指導

編み笠にかざす手幽か風の盆

麻加江 辻本久美子

穴まどい熊野詣での列ぐずる

麻加江 中村和代

母となる子と見てをりぬ山の月

棚橋 松本貞子

三時はや目覚めてありぬちぢろ

茶屋広 河村 鈴

秋天にからくりあつと言ふ間の

鬼 柳 奥田鉢代

七百の牛にもの言う草紅葉

茶屋広 河村つね

萩の風素直にゆれる峰道

立花 北村仲子

何处でどう嵐過ごせし赤蜻蛉

棚橋 北村櫂江

税

トコロ
ノ
シ
ヨ
ン



医療費控除を受けるには

国
固定資産税
保
税

第八期 第三期

12月の町税

④出産の場合に社会保険や共済組合等から支給される分娩費、出産費、生命保険や損害保険からの入院給付金、障害給付金など保険金等の金額を差し引くことをお忘れなく。

この制度は、あなたが、自分や家族のために支払った医療費のうちから一定額を、税金を計算する際に所得税額から差し引くことによって、税金の還付が受けられたり、納税額が少なくなったりするというものです。

医療費控除を受ける方は、確定申告書に支払った医療費の領収書などを添付するか、あるいは確定申告書を提出する際に提示してください。

あなた自身はもちろん、家族が病気やけがをした場合、当人の苦しみに加えて経済的にも、大きな打撃を受ける場合は少なくありません。

そこで、所得税法では「医療費控除」を受けて、多額の医療費を支払った場合経済的負担が少しでも軽くなるよう考慮されています。

医療費控除額の計算方法

$$(医療費 - \text{保険金等で補て})(10万円か、総所得金額の等のんされる金額) - (5\%のいすれか低い金額)$$

= 控除額

一但し、最高200万円

中村 大西 氏

正 ひ名 さき へ

75 80 67 歳歳年齢

上久具 棚橋 棚橋 字名、

山本	岡田	北井	玉井	岡田	中野	御中	中野	若尾
谷	林	村	上	村	野	村	西	森
正	典	順	一	當	津			嵩
22	19	15	13	12	11	5	1	太司
泰宏	吉浩	昭仁	春夫	勝	田	展也	麻加江	牧戸
南中村	五ヶ町	大久保	上久具	注連指				

出生の日	保養	字名
9・21	大野木	正典
9・24	棚橋	順一
9・25	棚橋	當津
9・26	大久保	大野木
10・1	南中村	泰宏
10・5	麻加江	吉浩
10・11	牧戸	昭仁
10・13		春夫
10・15		勝
10・19		田
10・22		間

10月中に届出のもの



おめでた

おわび

▽「広報わたらい」十一月号の町民体育大会区対抗リレー女子の部の順位は、1位大野木・2位麻加江・3位棚橋の間違いでした。お詫びし訂正させていただきます。

機械などの製造業を営む事業所の製造活動の現況を調査する「工業統計調査」を実施します。各事業所に調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。

「工業統計調査」

—ご協力を願います—

▽旧中川大橋が発破をかけられ爆音と共に、煙を上げ崩れ落ちていきました▽テレビで良く見かける決定的瞬間そのものですが△目には焼き付けたものの、ちょっとした油断から写真撮影は大失敗▽広報マン失格のらく印を自ら押してしまったように思いました△今回掲載した写真は別角度から撮っていたもので